



平成26年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年12月9日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4238 URL <http://www.miraial.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山脇 秀夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 市居 治 TEL 03 (3986) 3782
 四半期報告書提出予定日 平成25年12月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万未満切捨て)

1. 平成26年1月期第3四半期の連結業績（平成25年2月1日～平成25年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第3四半期	6,014	△33.6	436	△76.6	535	△71.9	352	△70.4
25年1月期第3四半期	9,055	0.6	1,866	0.9	1,907	△4.9	1,191	16.3

(注) 包括利益 26年1月期第3四半期 354百万円 (△70.4%) 25年1月期第3四半期 1,198百万円 (18.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第3四半期	35.53	—
25年1月期第3四半期	117.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年1月期第3四半期	18,158	15,261	84.0	1,670.11
25年1月期	20,547	17,127	83.4	1,692.60

(参考) 自己資本 26年1月期第3四半期 15,261百万円 25年1月期 17,127百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	30.00	—	40.00	70.00
26年1月期	—	30.00	—		
26年1月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年1月期の連結業績予想（平成25年2月1日～平成26年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	△23.4	830	△62.3	950	△58.3	610	△57.4	60.28

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

（注）第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年1月期3Q	10,120,000株	25年1月期	10,120,000株
26年1月期3Q	981,756株	25年1月期	956株
26年1月期3Q	9,932,225株	25年1月期3Q	10,119,044株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおりません。実際の業績等は、業況の変化により、予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種経済政策の効果が発現し、前四半期に引き続き景況感の改善が見られました。しかしながら、アメリカの政策動向、新興国経済の成長鈍化、欧州政府債務問題の長期化をはじめとする世界経済の懸念材料が、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。

このような経営環境の中、当社グループのプラスチック成形事業の主要販売先である半導体業界は、上期こそ緩やかな回復を見せたものの、下期に入り、市場の牽引役であるスマートフォンの需要に翳りが生じております。その影響により、販売先のデバイスメーカーにて生産調整・在庫調整が行われ、秋口より回復を見せる想定であった当社の業績も、前年同期比で大幅な減収となりました。成形機事業は、昨年後半および今期前半の受注減の影響により減収となりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,014百万円（前年同期比33.6%減）、営業利益は436百万円（前年同期比76.6%減）、経常利益は535百万円（前年同期比71.9%減）、四半期純利益は352百万円（前年同期比70.4%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(プラスチック成形事業)

当事業の主力製品である300mmシリコンウエハ出荷容器「F O S B」については、前年度後半からの在庫調整局面から回復の兆しは見えてきたものの、年初の想定に反して起こったスマートフォンの生産調整・在庫調整が当社製品の需要に影響し、前四半期に続き減収となりました。利益面では、コスト削減を図りましたが、稼働率の低下、新製品である450mm関連製品における減価償却費等の負担増があり減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,295百万円（前年同期比33.2%減）、営業利益は818百万円（前年同期比65.3%減）となりました。

(成形機事業)

当事業の主力製品である成形機は、前四半期後半より受注回復傾向は見られたものの、昨年後半からの受注減の影響から減収となりました。利益面では、コスト削減と利益確保できる機種への選択と集中を進めてきましたが、受注の落ち込みにより減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は757百万円（前年同期比37.0%減）、営業利益は68百万円（前年同期比22.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,453百万円減少し、11,802百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加245百万円があったものの、現金及び預金の減少2,531百万円、受取手形及び売掛金の減少241百万円があったこと等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて64百万円増加し、6,356百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加106百万円、投資その他の資産の減少27百万円があったこと等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて404百万円減少し、2,124百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少16百万円、未払法人税等の減少429百万円があったこと等によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて118百万円減少し、772百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少37百万円、退職給付引当金の減少39百万円、役員退職慰勞未払金の減少13百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1,865百万円減少し、15,261百万円となりました。これは主に、四半期純利益352百万円の計上、配当金の支払708百万円による減少、自己株式取得による減少1,512百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年1月期の業績予想につきましては、平成25年8月29日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,953,344	8,422,079
受取手形及び売掛金	2,406,390	2,164,774
商品及び製品	263,590	378,029
仕掛品	255,214	342,929
原材料及び貯蔵品	131,101	174,048
繰延税金資産	151,383	188,094
その他	102,696	140,583
貸倒引当金	△8,094	△8,011
流動資産合計	14,255,626	11,802,528
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,870,558	4,908,518
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,796,411	△2,906,002
建物及び構築物(純額)	2,074,146	2,002,515
機械装置及び運搬具	5,972,648	6,276,020
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,220,492	△5,375,078
機械装置及び運搬具(純額)	752,156	900,941
土地	1,448,442	1,436,589
建設仮勘定	—	64,506
その他	4,081,260	4,167,493
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,533,660	△3,643,541
その他(純額)	547,599	523,951
有形固定資産合計	4,822,344	4,928,505
無形固定資産		
その他	91,461	76,993
無形固定資産合計	91,461	76,993
投資その他の資産		
投資有価証券	255,314	259,227
保険積立金	891,501	869,181
繰延税金資産	175,996	166,737
その他	54,953	55,528
投資その他の資産合計	1,377,765	1,350,674
固定資産合計	6,291,572	6,356,173
資産合計	20,547,198	18,158,701

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,109,207	1,092,269
1年内返済予定の長期借入金	91,708	45,817
未払法人税等	430,100	696
賞与引当金	236,700	407,670
受注損失引当金	157	2,067
製品保証引当金	9,425	3,761
その他	651,313	572,102
流動負債合計	2,528,612	2,124,384
固定負債		
長期借入金	37,483	—
退職給付引当金	424,476	384,894
役員退職慰労未払金	145,062	131,780
繰延税金負債	133,189	129,706
その他	150,851	126,000
固定負債合計	891,063	772,380
負債合計	3,419,675	2,896,764
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	14,722,737	14,367,351
自己株式	△4,596	△1,516,715
株主資本合計	17,139,141	15,271,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△11,617	△9,699
その他の包括利益累計額合計	△11,617	△9,699
純資産合計	17,127,523	15,261,937
負債純資産合計	20,547,198	18,158,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)
売上高	9,055,375	6,014,001
売上原価	5,541,253	4,355,049
売上総利益	3,514,121	1,658,951
販売費及び一般管理費	1,648,014	1,222,240
営業利益	1,866,107	436,711
営業外収益		
受取利息	16,682	12,952
受取配当金	167	253
負ののれん償却額	14,046	—
助成金収入	110	10,777
保険返戻金	13,813	59,985
受取賃貸料	6,731	5,974
その他	7,264	10,498
営業外収益合計	58,817	100,442
営業外費用		
支払利息	2,858	1,213
減価償却費	13,815	—
その他	894	185
営業外費用合計	17,568	1,398
経常利益	1,907,356	535,755
特別利益		
固定資産売却益	1,286	476
受取保険金	2,818	2,908
その他	—	29
特別利益合計	4,104	3,414
特別損失		
固定資産売却損	165	5,310
固定資産除却損	10,851	—
減損損失	72,305	—
投資有価証券評価損	11,764	—
特別損失合計	95,086	5,310
税金等調整前四半期純利益	1,816,374	533,859
法人税、住民税及び事業税	842,369	212,934
法人税等還付税額	△245	—
法人税等調整額	△217,170	△32,022
法人税等合計	624,953	180,912
少数株主損益調整前四半期純利益	1,191,421	352,947
四半期純利益	1,191,421	352,947

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,191,421	352,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,791	1,918
その他の包括利益合計	6,791	1,918
四半期包括利益	1,198,212	354,865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,198,212	354,865
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年9月9日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）により自己株式を取得することを決議し普通株式980,800株を取得いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が1,510百万円増加しております。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	7,932,216	1,123,159	9,055,375
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	78,738	78,738
計	7,932,216	1,201,897	9,134,113
セグメント利益	2,360,224	89,239	2,449,463

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,449,463
セグメント間取引消去	△8,368
全社費用(注)	△574,987
四半期連結損益計算書の営業利益	1,866,107

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	5,295,324	718,676	6,014,001
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	38,581	38,581
計	5,295,324	757,257	6,052,582
セグメント利益	818,440	68,982	887,423

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	887,423
セグメント間取引消去	6,179
全社費用(注)	△456,891
四半期連結損益計算書の営業利益	436,711

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。